

日通・中間決算、営業利益5.8%増加

Edited By LogisticsToday On 2016/10/31

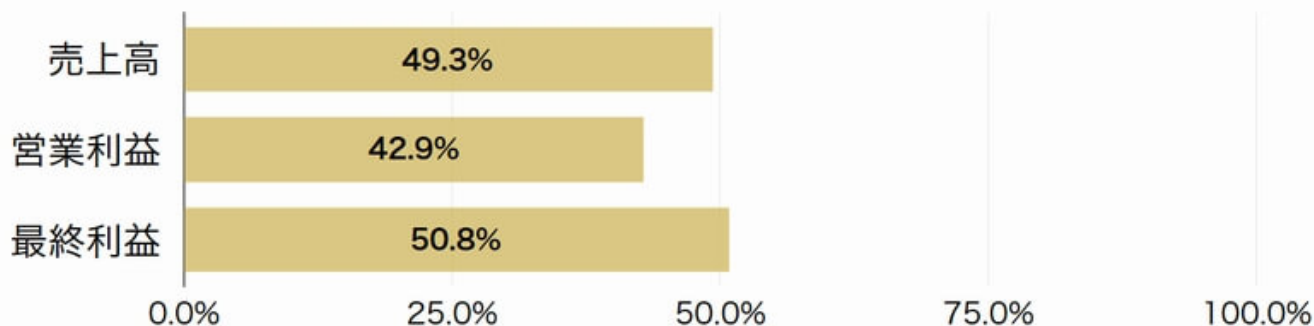
日本通運は10月31日、9月中間決算を発表した。売上高は警備輸送を除く7セグメントで減収となり、利益面は米州、警備輸送、物流サポートの3セグメントで減益、日本、欧州、東アジア、南アジア・オセアニア、重量品建設の6セグメントでは増益を確保した。全体の営業利益は5.8%の増益。通期は売上高1兆8440億円(3.4%減)、営業利益570億円(4.1%増)、最終利益360億円(1%増)を見込む。

今回から報告セグメントをロジスティクス、警備輸送、重量品建設、物流サポートの4つに変更し、ロジスティクスは5地域別(日本、米州、欧州、東アジア、南アジア・オセアニア)の区分とした。

2016年9月中間決算

	当期実績(百万円)	前年同期比	対売上高利益率	直近3か月(百万円)	前年同期比
売上高	909,278	-4.6%		459,767	-4.0%
営業利益	24,452	5.8%	2.7%	13,674	8.8%
経常利益	28,163	1.8%	3.1%	--	--
当期純利益	18,292	20.3%	2.0%	--	--

通期予想に対する進捗率



Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/262181>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.